

宗教法人「観音院」平成29年度予算案

— ご 挨拶 —

※収入の部	100,000,000円
※浄財の合計	100,000,000
※支出の部	100,000,000円
※布教費の合計	30,000,000円
布教研究に要する費用	2,000,000
守札護符等の費用	4,000,000
布教用印刷物の費用	12,000,000
布教場整理費	3,000,000
布教通信費	7,000,000
布教雑費	2,000,000
※維持管理費用の合計	10,000,000円
関係団体・諸会費	500,000
寺有資産修理保全費	1,500,000
火災保険・賠償保険等	2,000,000
車庫・借地・借家料	3,500,000
寺院維持管理費用	2,000,000
維持管理雑費	500,000
※運営事務費の合計	60,000,000円
専従者人件費	30,000,000
顧問料等	3,000,000
社会保険料等法定福利費	3,200,000
福利厚生費	100,000
檀信徒接遇費会議費	2,000,000
檀信徒奨学金救済費	1,000,000
供花・供物等	1,300,000
袈裟・念珠等	1,000,000
消耗品費	1,000,000
電算機運営等事務費	1,000,000
暖房用燃料代等	200,000
水道電気ガス等	3,300,000
出張旅費宿泊費等	1,500,000
通信費	1,800,000
事務雑費	600,000
減価償却費	9,000,000
調整の為の財産〔予備費〕	50,000,000円

観音院の経理は複式簿記で行い公開しています。住職の世襲も廃止しました。信徒さんの内から良い人材を育成して次の住職さんになって頂きたいと考えています。

運営についても信徒さん本位の考え方になるよう常に「いたわり、慈しみ、思いやり、相手の立場で考える」事を教育しています。

尚、役員の皆様には、このお寺の運営についてご意見を頂くことが目的で、かりそめにも格段のご寄付をお願いしたり、お世話をお願いすることは絶対にありません。皆様のご意見が尊いのです。

毎日三座の法要と説教、観自在を通じての布教、ネットのホームページの充実などをはかり、いたわり、慈しみ、思いやり、相手の立場で考える観音院を維持したいと願います。

合掌九拝

平成二十九年四月一日

宗教法人 観音院

代表役員 鈴之僧正